秋の地名探訪会
讃馬郡と登米郡を訪ねて
参加者募集！！

恒例となった地名探訪会、今回は迫川と北上川の沿岸、古い歴史と地名の残る地、登米市迫町と登米町を探訪しましょう。ぜひ、ご参加下さい。

一帯には、中世葛西氏の足跡や江戸時代への過渡期の跡などが残されおり、それらゆかり地と共に、古くはアイヌ語地名の多く残る地でもあります。旧迫町は、明治以前には登米郡と栗原郡、さらに佐沼町は古代には讃馬郡（さぬまぐん）でした。また登米郡の登米は、トヨマとトメの二つの訓があります。これは「トイ・オマ・ナイ」や「トヨマネ」が転訛したとされています。また、古代に遠山と呼ばれたのは、この一帯であろうともいわれています。

一般の方も歓迎ですので、お友達などにもお声掛けをお願いします。　申し込みは、下記事務局まで。
当日は、歩きやすい服装、水・帽子などを忘れずにご持参下さい。

日　　時	平成28年10月 2 日（日）
出発時間	午前　9:00（鹿島台駅前）　　16:30 頃最終解散
集合場所	（JR 東北線）鹿島台駅前東口
探訪予定地	迫町歴史資料館・鹿ケ城・政宗本陣跡・首壇・浅部遺跡・茶臼館・保呂羽館・日根牛など
費　　用	2，600円　（電車代は個人毎実費。保険・資料代・その他） 昼食・飲み物などは各自持参して下さい。
申込締切	9月25日（日）
申 込 先	宮城県地名研究会 〒989−4104　大崎市鹿島台広長字鹿島71−5 TEL・FAX　　0229－56－9459（太宰幸子）